

フルクラムエキストラクター

**【形状・構造及び原理等】

**1.形状

5042-1L



5042-2R



5042-P2



5042-P1S



**2.構成

カタログ番号	カタログ名	全長
5042-1L	フルクラムエキストラクター L	16.8 cm
5042-2R	フルクラムエキストラクター R	16.8 cm
5042-P2	フルクラムパッド 知歯用／薄(12 イ)	20.0 mm
5042-P1S	フルクラムパッド ユニバーサル／厚(12 イ)	20.5 mm

**3.組成

ステンレス鋼、合成ゴム、シリコンゴム

【使用目的又は効果】

本品は、抜歯に用いるペンチ様の形状の歯科用器具である。

【使用方法等】

1. 本品は、未滅菌品であるので使用前に必ず洗浄し、医療機関内で担保された滅菌条件にて高圧蒸気滅菌を行うこと。
推奨滅菌条件: 121℃ 20 分間
134℃ 5 分間(フルクラムパッドは除く)
2. エキストラクターのフルクラム部に薄もしくは厚パッドを取り付ける。
3. 爪を抜歯する歯頸部の出来るだけ低位にあてがう。
4. パッド(フルクラム部)を頬側もしくは口蓋側の口腔前庭の下部へ当てる。周囲組織の保護と捻じりの操作性向上のため、パッドとの間にガーゼを挟む事を推奨する。



5. てこの作用が逃げないように、パッドを口腔前庭下部に固定する。
6. ハンドルを握り、もう一方の手指で頭部をしっかりと押さえ、パッドを支点とし爪に外旋の力をかけ続け、頬舌方向にツイストしながら挙上させていく。



7. 1～3mm程度挙上出来たら、左右逆デザインのエキストラクターに持ち替えて同様の操作を行い、挙上させていく。
これを数回繰り返すと抜歯が出来る。

単根歯の場合は片方のエキストラクターだけで抜歯出来る場合がある。

〈使用方法等に関連する使用上の注意〉

- 1) 本品を使用する際は、ハンドルを握った手と反対の手でエキストラクターの上部をしっかりと押さえ、パッドへ一定方向の圧力を加えるようにして、1mm 程度捻転させること。無理やりひねったり過剰な力を加えたりすると、頬側骨や神経に損傷を与える恐れがある。
- 2) 折損、曲がり等の原因になり得るので使用時に必要以上の力(応力)を加えないこと。
- 3) 使用後は、付着している血液、体液、組織及び薬品等が乾燥しないよう、直ちに洗浄液等に浸漬すること。

【使用上の注意】

〈その他注意〉

1. フルクラムパッドは熱により変形してしまう恐れがあるので、121℃ 20 分間のオートクレーブとして乾燥工程を行わないこと。
2. 歯冠を失っている残根のケースで爪のかかりが悪い場合は、パワーペリオトーム等で歯肉を剥離し歯頸部を露出させること。

【保守・点検に係る事項】

- 1) 以下の方法及び条件で、患者ごとに、洗浄等の処理を行った上で滅菌すること。

①洗浄方法

1. 使用後はできるだけ早く血液、体液、組織等の汚物を除去し、洗浄・消毒すること。可動部分等は開放し汚れを残留させないこと。
2. 汚染除去に用いる洗浄剤は、洗浄方法に適したものを選択し、適正な濃度で使用する。
3. 超音波洗浄器等の洗浄装置で洗浄するときには、器具同士が接触して損傷することがないように注意すること。
4. 洗浄剤の残留がないよう十分にすすぎをすること。仕上げのすすぎには、出来るだけ精製水を用いること。
5. 洗浄後は、腐食防止のために、直ちに乾燥させること。
6. 使用(滅菌)前に汚れ、傷、曲がり、可動部の動き等に異常がないか点検をすること。
7. 塩素系及びヨウ素系の消毒剤、強アルカリ／強酸性洗浄剤・消毒剤は、器具を腐食させる恐れがあるので使用しないこと。
8. 洗浄の際、クレンザー(磨き粉)や金属たわしを使用しないこと。

②注油方法

1. エキストラクターのフルクラム回転部とヒンジ部に注油を行うこと。

フルクラムパッドは繰り返し使用することが可能だが、7～8 回を使用限度とする。劣化や損傷が見られた場合は、廃棄して新しいものと交換すること。

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 : 株式会社 インプラテックス
ホームページ: <http://www.itx.co.jp>
TEL: 03-5850-8555 FAX: 03-5850-8505
輸入先国 : アメリカ合衆国
輸入先製造業者: パワーデンタルユーエスエー社
(Power Dental USA, Inc.)